

のこさい 議会だより

No.188
6月定例会

令和元年7月31日発行

「議会だより」は、あなたと議会を結ぶ情報誌です。



- 2 特別委員会を設置
- 3 そこが聞きたい!!一般質問
- 7 湖西市消防本部&消防団ダブル優勝!
- 8 賛否が分かれた議案一覧

●6月16日/第39回静岡県消防協会西遠支部消防操法大会 優勝した消防団チーム

いま、市内の消防団員は被雇用者率が83%とサラリーマン化が進んでいます。このような中で、今回見事な成績を収められたこと、日頃より訓練に励んでおられることを大変誇りに思います。市議会は、これからも消防団の皆さんを応援してまいります。

「議会活性化推進特別委員会」・「子どもの未来創造応援特別委員会」を設置

◆議案一覧◆

議案番号	内容
47	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて
48	湖西市森林環境基金条例制定について
49	湖西市火災予防条例の一部を改正する条例制定について
50	財産の取得について
51	令和元年度湖西市一般会計補正予算(第2号)
52	議員派遣について
53	平成31年度湖西市立岡崎幼稚園こども園化事業耐震改修・増築工事(建築)の契約締結について
54	特別委員会の設置について

審議結果については、全議案を原案可決(人事案件の同意を含む)した。また、賛否が分かれた議案についてはP8を参照。

人事案件

◆人権擁護委員

(議案第47号)

任期満了となる伴野喜子氏(新居町新居)を引き続き選任することに同意した

議会運営委員会から特別委員会の設置についての議案が提出され、全員賛成で2つの特別委員会を設置した。

議会活性化推進特別委員会	
目的	議会の活性化推進施策及び地方議会のあり方について調査研究する
期間	調査終了まで
委員	◎中村 博行 ○菅沼 淳 神谷 里枝 加藤 弘己 楠 浩幸 ◎は委員長 ○は副委員長 土屋 和幸 福永 桂子 三上 元 柴田 一雄
子どもの未来創造応援特別委員会	
目的	子どもたちの健全育成のあり方並びに交通及び食の安全・安心施策について調査研究する。
期間	調査終了まで
委員	◎二橋 益良 ○佐原 佳美 馬場 衛 荻野 利明 竹内 祐子 ◎は委員長 ○は副委員長 吉田 建二 高柳 達弥 滝本 幸夫 加藤 治司

議案第48号

湖西市森林環境基金条例の制定

この条例を賛成多数にて可決した。この条例は、森林環境譲与税※の創設に伴い、当該譲与税を基金として積み立て、市の実情に応じた森林整備及びその促進を図ることができるよう適正に管理し運用するため、条例を制定するものであった。

※森林環境譲与税とは・・・令和6年度から住民税課税者に年額千円が課税される森林環境税の収入額に相当する額を市町村などに譲与するもの

◆本会議での質疑◆

問 基金を活用してどのような事業が予測されているか。

答 森林環境の保全、PRなどを目的に、湖西連峰ハイキングコースの保全等に基金を活用し、また公共施設の整備、改修などに関して、一部で木材の活用を促進するなどの事業が考えられる。

◆定例会の概要

〔6月4日〕6月定例会が招集され、開議に先立ち、損害賠償の額の決定及び和解について平成30年度一般会計繰越明許費繰越計算書、平成30年度湖西市公共下水道事業会計予算繰越計算書や土地開発公社の経営状況など計4件について報告を受けた。開議後、会期を6月19日までの16日間と決め、静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行い、市長提出5議案のうち人事案件1議案を同意、その他の議案について説明を受けた。また、議会運営委員会から提出された議員派遣1議案を可決した。

〔6月13、14、17日の3日間〕各日4人の議員が一般質問を行った。
〔6月19日〕損害賠償の額の決定及び和解について報告を受け、議案に対する質疑を行い、4議案を原案のとおり可決。その後、市長から追加提出された工事請負契約に関する1議案を可決した。また、議会運営委員会から追加提出された特別委員会の設置1議案ならびに特別委員会から申し出があった閉会中の継続審査を可決し、6月定例会を終了した。

本会議での討論

反対

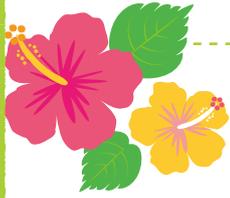
森林環境譲与税は、国や温室効果ガス排出企業が引き受けるべき負担を国民個人に押しつけるものである。また、人口が多く森林面積が少ない都市部へ多額に配分され、森林面積の多い山間部よりも譲与税が多くなるという矛盾が生じている。

賛成

森林は、地球温暖化防止や災害防止、国土保全、水源を育むなどさまざまな公益的な機能をもっており、森林整備を適切に進めていくことは国土や国民を守ることにつながる。交付された森林環境譲与税を、森林整備の促進費用として有効に活用していくために、基金を設置して運用することは適切なことである。

そこが聞きたい!!

一般質問



一般質問は、議案と関係なく市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針について所信をただし、あるいは報告・説明を求めるもので、定例会に限って行われます。

今6月定例会では、12人の議員が一般質問を行いました。

湖西市議会公式サイト

ウェブサイトでは本会議の映像を見ることができます。

<https://www.city.kosai.shizuoka.jp/gikai/index.html>

湖西市議会

本会議インターネット放送

本会議の放送はこちらから(YouTubeへ)



勤労者体育センターの利用料金改定による増収見込み額は

▶▶▶ 平成30年度の実績から試算すると、約116万7千円の増収を見込んでいる

● 勤労者体育センターの利用料金改定について

問

今回の利用料金改定により、どのくらい収入の増加を見込んでいるか。

答

令和元年10月1日以降の利用者数を想定することは困難であるが、平成30年度の利用料金収入から試算すると、令和元年度10月から3月までの半年間で、利用料金は約116万7千円の増収を見込んでいる。

問

高齢者の生きがいがづくりの一端を担っている体育施設の利用料金値上げが続いている。市の見解は。

答

高齢者の生きがいがづくり事業として、湖西いきいきクラブ連合会会員を対象とした大会の運営面でのサポートなどを行っており、今後も同様に支援していきたい。利用料金改定による増収分は、施設の改修や用具の購入に活用し、今後も生きがいがづくりの場として活用してもらえよう、利用者に還元していきたい。



土屋 和幸



荻野 利明

幼児教育・保育の無償化を実施する上での課題は

▶▶▶ 市財政負担の大幅な増、増加する保育需要への対応が想定される

● 幼児教育・保育の無償化について

問

幼児教育・保育の無償化を実施する上での課題は。

答

公立幼稚園・保育園の運営費には国などの補助がなく、保護者からの保育料を主な財源として運営している。10月以降は、市が保育料を負担することとなり、財政状況に大きな影響を及ぼすことが想定される。また、無償化により保護者の就労意欲を促すことになり、長時間子どもを預けることができる保育園・こども園の需要が増加することが予想され、入所待ち児童の増加や保育士不足が懸念される。

● 小・中学校の今夏の猛暑対策は

問

今夏の暑さをどう捉えているか。熱中症患者を絶対出さないための万全な対策を伺う。

答

今夏の平均気温は、平年並みと予想されているが、暑さ対策、熱中症対策の必要性を強く感じている。気温・湿度等から算出される暑さ指数(WBGT)測定器の活用、基準を超えた場合の授業変更、こまめな水分補給、家庭への啓発などを実施し、熱中症対策に万全を期していく。

その他の質問

● 国保税・子どもの均等割額の減免を





二橋 益良

湖西病院の繰出金の削減目標は

▶▶▶ 令和5年度には約7億5千万円まで削減していきたい

● 湖西病院経営の現状について

問 いつまでに繰出金の削減目標を示せるのか。

答 収益増対策として、病院では令和元年6月から地域包括ケア病室の運用を開始した。また、施設管理などの業務委託内容の見直しを行うなどの取り組みを進めている。平成31年2月に開催した改革プラン評価検討委員会で中期的な収支計画を見直し、令和5年度には市の繰出金を約7億5千万円まで削減していきたい。



▲湖西病院

● 県が選定した高齢者の移動支援モデル事業について

問 「乗合巡回」、「個別送迎」、「デマンド方式」、「地域の支援ボランティア」など、今後の方式に市民のアイデアを取り入れてはどうか。

答 今回の高齢者移動支援事業は、市民から地域包括ケアシステム構築に向けた課題として話が出たことが契機となっている。また、知波田地区からの要望により、デマンド型乗合タクシーの実証実験開始に向け準備を進めるなどしており、引き続き市民の声を聞きながら、検討していきたい。

下水道整備計画変更の目的と経緯は

▶▶▶ 今後の浜名湖の水質への影響を考えた結果、整備方針を変更することとなった

● 湖西市下水道整備方針の変更について

問 下水道整備計画変更の目的と経緯は。

答 平成26年、国から汚水処理施設の整備を今後10年程度でおおむね完了する方針が出され、限られた財源の中でより効果的な汚水処理施設の整備を進めるため、下水道整備方針の再検討を行った。市街化区域の下水道整備が完了す

る令和23年ごろには、合併処理浄化槽も十分普及し、汚水処理施設の普及率がおおむね100%に達し、下水道区域を縮小しても浜名湖の水質への影響は軽微であるという見解を得たことから、整備方針を変更した。

その他の質問

● 第2期湖西市子ども・子育て支援事業計画について



楠 浩幸



福永 桂子

幼稚園、小中学校へのエアコン設置の整備スケジュールは

▶▶▶ 白須賀、新所、知波田幼稚園は9月中に、他の園、学校は今年度末までに設置完了を予定

● 幼稚園、小中学校へのエアコンの設置対応状況について

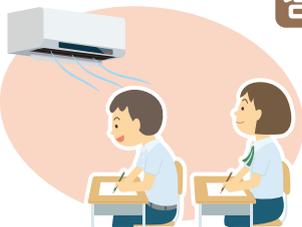
問 幼稚園、小中学校へのエアコン設置の今後の整備スケジュールは。

答 白須賀、新所、知波田幼稚園は、9月中の設置完了を予定している。残る幼稚園、小中学校については、9月上旬に設計完了、同月中に入札を行い、3月末までに設置を完了する予定である。

● 地方創生人材支援制度について

問 湖西市の地方創生の対応状況は。

答 人口減少対策が重要と考えている。その中でも「企業などが生み出した所得が半分以上市外へ流出している」本市の大きな課題の解決に向け、昼夜間人口の差を解消し、所得の流出を防止し定住促進につなげる「職住近接」が湖西市としての地方創生であると考え、重点施策として進めているところである。





吉田 建二

多文化共生社会への推進に向けてどのような支援や働きかけをしているか

▶▶▶ 外国籍の方への市広報紙「インフォルマチーボ」や、4カ所国語の防災訓練の参加案内を配布している

● 多文化共生社会への推進に向けて

問 自治会や自主防災会へどのような支援や働きかけをしているか。

答 自治会や事業所へ、外国籍の方への広報紙「インフォルマチーボ」のポルトガル語、スペイン語、やさしい日本語版を配布し、また、通訳者の派遣を行っている。

自主防災会に対しては、4カ国語に翻訳した訓練への参加案内を作成、配布している。

問 外国人へ、どのような支援や働きかけを行なっているか。また、課題への取り組みは。

答 市役所、病院、小中学校への通訳者の設置や派遣、各種案内や行政サービスをSNSや広報紙「インフォルマチーボ」で情報提供を行っている。

課題は、言語の問題と自国と日本の文化の違いであると考え、日本の生活を早く理解して馴染んでもらうため、日本語講座「ちきゅうっこひろば」の実施や、外国人児童生徒が学校生活に慣れるよう専任指導員を配置している。



▲インフォルマチーボ

「新会社モネテクノロジーズ」との提携と、今後の地域公共交通施策は

▶▶▶ 提携については検討段階であるが、さまざまな付加価値をつけた移動手段の確保に取り組んでいきたい

● 地域公共交通施策について

問 広報こさい5月号に掲載された「新会社モネテクノロジーズ」との提携と、今後の地域公共交通施策について伺う。

答 「運送車両の自動運転」、「スマホアプリを使った予約配車システム」、「無人コンビニ販売」や「移動式医療・簡易診断」など、サービス提供の提案をいただいている。提携については検討段階であるが、さまざまな付加価値をつけた移動手段の確保に取り組んでいきたいと考えている。

● 幼児教育・保育「無償化」について

問 無償化について、現時点で決まっている制度の内容を伺う。

答 10月1日から、幼稚園・保育園などを利用している3歳から5歳までの子どもと住民税非課税世帯の0歳から2歳までの子どもの保育料、障害児の発達支援施設やファミリー・サポート・センター事業の利用料などが、それぞれ無償となる。



神谷 里枝



菅沼 淳

公共の場所での喫煙・禁煙に対する見解は

▶▶▶ 7月から公共施設の敷地内を禁煙とする

● 公共施設での喫煙について

問 公共の場所での喫煙・禁煙に対する見解を伺う。

答 望まない受動喫煙を生じさせない環境整備を促進するため、改正健康増進法の施行に合わせ、7月から公共施設の敷地内を禁煙とする。

問 例年3億円余の市たばこ税の税収を市としてはどのように受け止めているのか。また年々減少している税収への見解を伺う。

答 市たばこ税は、大変貴重な財源であると認識している。

たばこの売上本数は、世界的な健康志向の高まりなどにより年々減少しており、税収についても減少傾向にある。しかし、国において、たばこ税の税率引き上げを実施することにより税収確保を図っており、税率引き上げは、令和2年・3年にも実施されることが既に決定している。売上本数の減少があっても、税収は、ある程度確保できると考えている。



▲静岡県受動喫煙防止対策ポスター



中村 博行

経営状況改善に向けた取り組みは

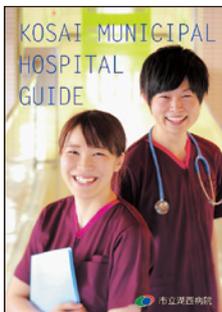
- ▶▶▶ 地域包括ケア病室の開始に伴い、近隣病院から転院してもらうよう連携を進めたい
- 湖西病院の経営改善状況と市の病院に対する考えを伺う

問 今年度経営状況改善に向けた取り組み状況や施策は。

答 6月から地域包括ケア病室の運用を開始した。今後は病床稼働率をアップさせ収益の改善につなげるため、近隣病院から回復期にある患者さんに転院してもらうよう連携を深める方策を検討している。また、白内障の手術件数を増やすことで、手術待ちの解消と収益増につなげるなどの施策を進めている。

問 平成28年度から経営状態が良好になった要因は何と捉えているか。

答 人員の適正配置や高額医療機器などの長寿命化対策による医業費用の削減効果が大きな要因と考える。また、眼科の白内障手術の実施を含む診療単価の増加策の実施を行い、外来収入が増加したなどによるものである。



▲湖西病院パンフレット

これからのまちづくりにおける「将来像」について市長の描く姿は

- ▶▶▶ 昼夜間人口の差を解消し、市内経済の好循環を生み出すために、「職住近接」施策を進めたい
- 次期総合計画策定について

問 これからのまちづくりにおける「将来像」について市長の描く姿は。

答 持続可能なまちづくりを進めることが最大のテーマである。昼夜間人口の差を解消し、市内経済の好循環を生み出すために、「職住近接」に向けて短期的には「子育て・教育の支援」「産業の振興」「観光シティプロモーション」などの施策を、中長期的には家が建てやすくなるような土地施策を進めたい。

- 湖西市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

問 次代を担う人材の育成・確保などに対する戦略をどのように構築していくのか。

答 高校生に対する職業訓練や企業見学会など、地域産業の理解を深め、地域の中で活躍できる人材育成を図る取り組みを今後も継続していきたい。また、企業と連携した「奨学金返還支援制度」を次年度開始に向け準備している。



高柳 達弥



▲新・湖西市総合計画



三上 元

総合計画立案にあたり「議員のなり手不足」「投票率の低下傾向」について、市全体で議論すべきだと思うが、市長の認識は

- ▶▶▶ 議会や議員の在り方については、まずは議会で議論・検討を
- 総合計画のテーマについて

問 総合計画立案にあたり「議員のなり手がいない」「投票率が下がり続けている」ことについて、市全体で議論すべきだと思うが、市長の現在の認識は。

答 「議員のなり手不足」や「投票率の低下」は、当市だけでなく全国的な課題であると認識しており、高校生などに政治に関心を持っていただくための方策は取り組んでいきたい。しかし、総合計画は市の根幹となる施策をどのように進めるかという観点から作成するものであることから、議会や議員の在り方については、まずは議会で議論・検討をいただきたい。





佐原 佳美

市独自の受動喫煙防止条例の制定を検討すべきでは

▶▶▶ 改正健康増進法の運用状況を見極めたいと考えており、条例制定は考えていない。

●「湖西市民を受動喫煙から守る条例」制定について

問 子ども、妊産婦、患者などへの配慮を示す市独自の受動喫煙防止条例制定を検討すべきでは。

答 健康増進法の改正により、7月から学校や市役所などは敷地内禁煙が義務付けられ、それ以外の屋外や家庭内では未成年者などが近くにいる場所では、喫煙をしないように配慮することも明記されている。今のところ運用状況を見極めたいと考えており、条例制定は考えていない。

問 「健康こさい21」の「たばこ・アルコール目標値」の受動喫煙割合の目標値が、50%とあるが0%とするべきでは。

答 今夏以降、市民の健康に関する生活習慣の現状を把握するため住民健康基礎調査を実施し、健康課題を明らかにしていきたい。その調査結果から「健康こさい21」の中間評価を実施し、次期総合計画改定に合わせ、指標などの整合性及び目標値の見直しを行っていきたい。



▲禁煙推進学術ネットワーク
受動喫煙防止シンボルマーク

湖西市消防本部 & 消防団 ダブル優勝!



第48回静岡県消防救助技術大会(令和元年6月4日)が開催され、団体種目5種目、個人種目2種目のうち、障害突破(団体)種目で湖西市消防本部が優勝し、昨年度に引き続き見事2連覇を果たしました。隊員は、7月5日に長野市で行われた「消防救助技術関東地区指導会」へ出場しました。



第39回静岡県消防協会西遠支部消防操法大会(令和元年6月16日)が開催され、団体種目2種目のうち、小型ポンプ操法の部で湖西市消防団が優勝し、9月8日に行われる「静岡県消防操法大会」への出場が決まりました。



市議会からのお知らせ

9月定例会の予定

議会だよりを
スマホでも!

「マチイロ」を使えば、「こさい議会だより」をスマートフォンで読むことができます。



利用方法 (※別途通信料が掛かります。)

- ① 右のコードからアクセス
- ② 「マチイロ」をダウンロード
- ③ 個人設定→お住まいの地域を「湖西市」に設定



日	月	火	水	木	金	土
9/1	2 10:00~ 本会議第1日	3	4	5	6	7
8	9 10:00~ 本会議第2日 (一般質問)	10 10:00~ 本会議第3日 (一般質問)	11 10:00~ 本会議第4日 (一般質問)	12	13	14
15	16	17 10:00~ 本会議第5日	18 9:30~ 決算特別 委員会	19 9:30~ 決算特別 委員会	20 9:30~ 決算特別 委員会	21
22	23	24 10:00~ 総務経済 委員会	25 10:00~ 福祉教育 委員会	26 10:00~ 建設環境 委員会	27	28
29	30	10/1	2 10:00~ 本会議第6日	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12

予定が変わることもありますので、議会事務局へお問い合わせください。

賛否が分かれた議案一覧表



議案番号・議案名	結果	柴田	加藤(治)	滝本	三上	福永	菅沼	土屋	高柳	楠	佐原	吉田	加藤(弘)	竹内	荻野	馬場	中村	神谷	二橋
議案第48号 湖西市森林環境基金条例制定について	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○

※「○」は賛成、「●」は反対。 ※議長(加藤弘己)は採決に加わらない。

……議会傍聴に来ませんか?……

注目

- どなたでも傍聴できます。
- 当日、市役所3階議会事務局へお越しください。
- 予定が変わることもあります。事前に議会事務局(TEL.053-576-4791)へお気軽にお問い合わせください。

傍聴にこれられない方も市議会の様子をご覧ください。

▶ 浜松ケーブルテレビ チャンネル・ウィンディ

本会議の一般質問が、浜松ケーブルテレビ「チャンネル・ウィンディ」で放映されます。

▶ 湖西市ウェブサイト インターネット放送

本会議のインターネット放送(生中継・録画)を市のウェブサイトからご覧になれます。



編集後記

「議員のなり手が無い」「投票率が低い」いま全国で起きている出来事です。どこに原因があるのか。議会にあるのかもしれない。議案に対する賛否は議員一人ひとりの責任で判断。では、行政との対決姿勢が不足しているのか。なれ合いがあれば問題だが、決してそんなことはない。「議員のなり手が無い」のは報酬が少ないからか。定数を減らせば解決するのか。

まずは、とにかく市民のみなさんに、議会を傍聴していただく努力をすするとともに、議会の様子をリアルにお知らせできる「議会だより」に努力していきます。
(荻野 利明)

編集委員

(◎は委員長、○は副委員長)

- ◎加藤 弘己
- 吉田 建二
- 柴田 一雄
- 加藤 治司
- 滝本 幸夫
- 福永 桂子
- 竹内 祐子
- 荻野 利明

次回は

➔10月31日発行予定です

